



日本の
ひなた
宮崎県

宮崎県の主要指標 (9月の概況)

目 次

【主要指標の動き】

| | | |
|-------------------------|-------|----|
| (概況) 景気動向指数 (DI) | | 1 |
| 1-1 鉱工業指数 (季節調整値) | | 2 |
| 1-2 農業 (と畜頭数・羽数及び枝肉生産量) | | 2 |
| 1-3 通関実績 | | 3 |
| 2-1 百貨店・スーパー商品別販売額 | | 4 |
| 2-2 コンビニエンスストア販売額 | | 4 |
| 2-3 乗用車新車登録台数・届出台数 | | 5 |
| 2-4 宮崎空港乗降客数 | | 5 |
| 2-5 主要ホテル・旅館宿泊客数 | | 6 |
| 2-6 消費者物価指数 | | 6 |
| 3-1 有効求人倍率 | | 7 |
| 3-2 労働関係指数 (事業所規模5人以上) | | 7 |
| 4-1 新設住宅着工戸数 | | 8 |
| 4-2 公共工事請負状況 | | 8 |
| 5-1 企業動向アンケート調査 | | 9 |
| 5-2 企業倒産状況 | | 9 |
| 6 人口 | | 10 |

【参考】

| | | |
|-------------------|-------|-------|
| ・ 「月例経済報告」抜粋 (全国) | | 11 |
| ・ 「宮崎県金融経済概況」抜粋 | | 12 |
| ・ 「宮崎県内経済情勢報告」抜粋 | | 12 |
| ・ 参考指標一覧 | | 13~16 |

令和7年12月発行

宮崎県総合政策部統計調査課



「みやざき統計BOX」も
役に立つよ!

みやざき統計BOX

検索



「宮崎県の主要指標」は令和7年12月5日までに得られた数値により作成しています。
詳細は以下のページ（統計全般）に掲載しています。

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kense/toke/index.html>

また、「みやざき統計BOX」でも閲覧することができます。

<https://stat.pref.miyazaki.lg.jp/>

[主要指標の動き]

【9月の概況】

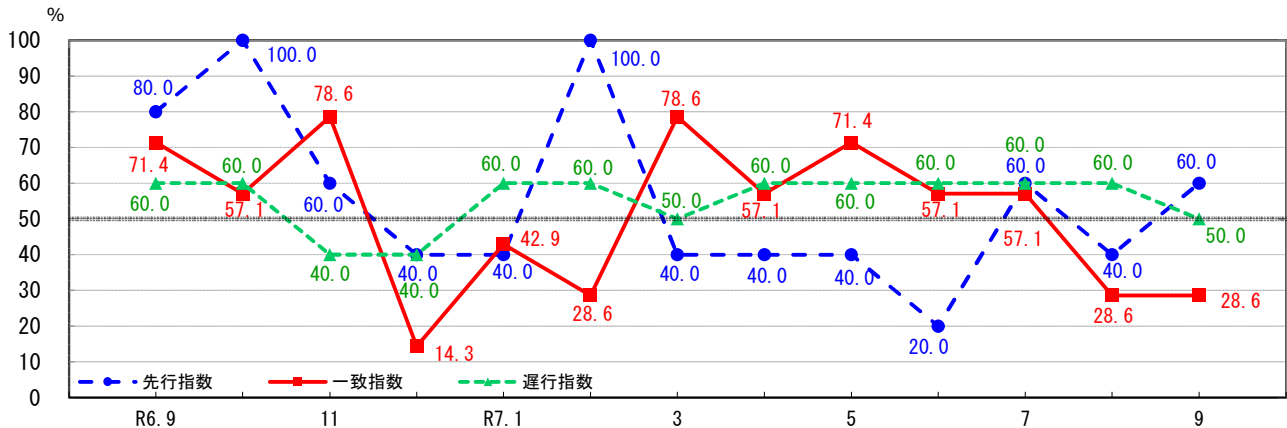


県内経済は、持ち直しの動きに足踏みがみられます。

※矢印は、前月または前年同月と比較してどのように変化したかを表しています。

| | |
|----------|-------------------------------------------------------------|
| 1. 生産・貿易 | 鉱工業生産指数は、2か月ぶりに前月を上回りました。 |
| 2. 消費 | 消費は、持ち直しの動きに足踏みがみられます。 |
| 3. 雇用・労働 | 雇用は、有効求人倍率が13か月ぶりに前月を上回りました。 賃金は、実質賃金指数が2か月連続で前年を下回りました。 |
| 4. 投資 | 新設住宅着工戸数は、6か月ぶりに前年を上回りました。 公共工事請負件数・金額は、3か月連続で前年を上回りました。 |
| 5. 企業景況 | 令和7年7～9月期の全般的業況DIは、前期比で3ポイント悪化しました。 |
| 6. 人口 | 推計人口は前月より588人減少し、世帯数は前月より6世帯減少しました。 |

【景気動向指数(DI)】



令和7年9月の本県の景気動向指数(DI)は、先行指数が60.0%、一致指数が28.6%、遅行指数が50.0%となりました。

※景気動向指数：景気に敏感な経済指標を用いて、景気が上向きか下向きかを総合的に示す指数

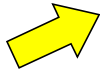
●全国・九州各県(9月)

(単位: %)

| | 本県 | 全国 | 福岡 | 佐賀 | 長崎 | 熊本 | 大分 | 鹿児島 |
|------|------|------|------|------|----|----|------|------|
| 先行指数 | 60.0 | 80.0 | 42.9 | 37.5 | - | - | 80.0 | 83.3 |
| 一致指数 | 28.6 | 33.3 | 14.3 | 42.9 | - | - | 35.7 | 57.1 |
| 遅行指数 | 50.0 | 37.5 | 28.6 | 50.0 | - | - | 42.9 | 66.7 |

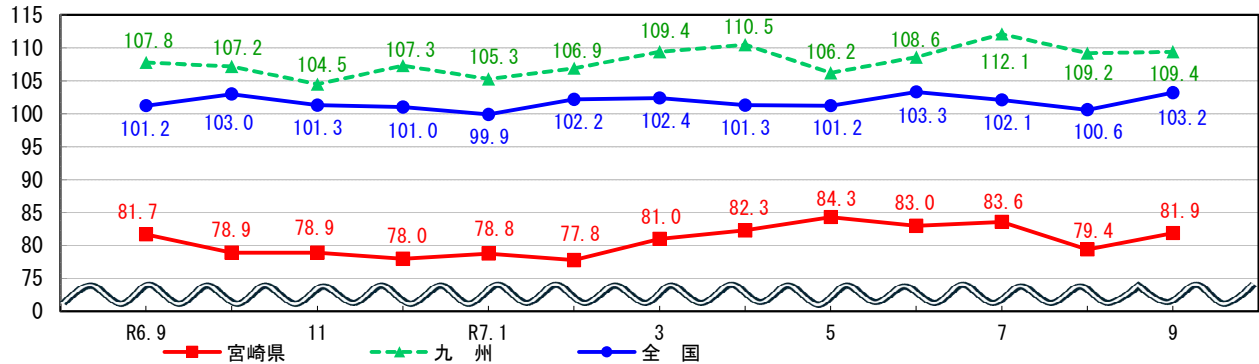
※長崎県は令和2年2月分から指数の算出を廃止、熊本県は令和6年1月分から算出を休止している。

1. 生産・貿易



鉱工業生産指数は、2か月ぶりに前月を上回りました。

1-1 【鉱工業生産指数（季節調整済指数）】



令和7年9月の本県の生産指数は81.9で、前月を3.1%上回りました。
 全国の生産指数は103.2で、前月を2.6%上回りました。
 九州の生産指数は109.4で、前月を0.2%上回りました。

※本県、全国及び九州は年間補正により令和6年1月以降のデータを更新しました。
 ※本県は速報値[平成27年(2015年)=100]、全国は確報値[令和2年(2020年)=100]、九州は速報値[令和2年(2020年)=100]

●全国・九州各県（9月）

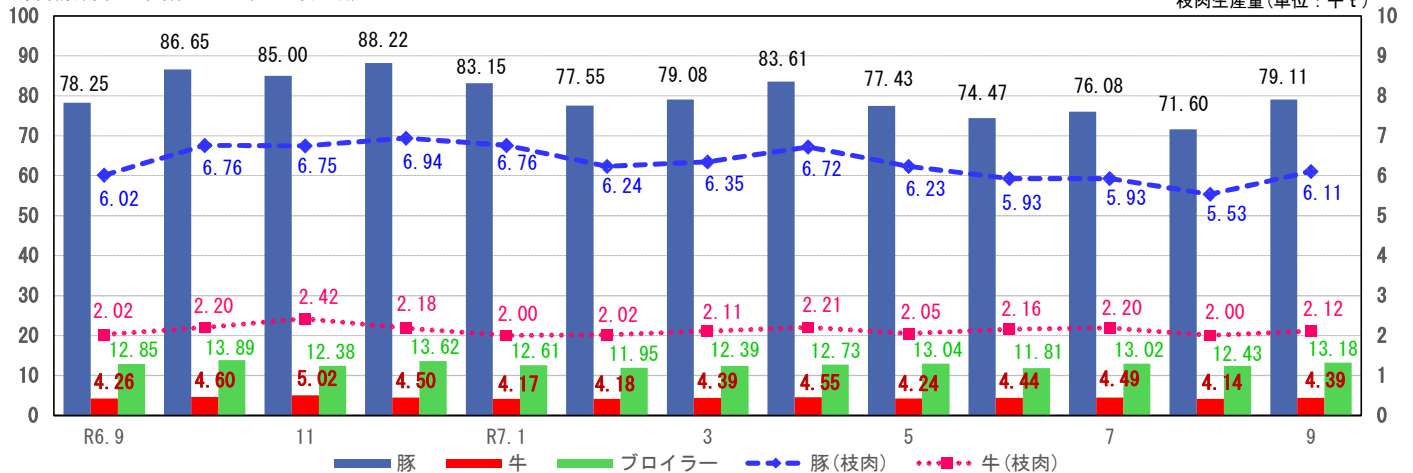
| | 本県 | 全国 | 福岡 | 佐賀 | 長崎 | 熊本 | 大分 | 鹿児島 |
|----|------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|
| 生産 | 81.9 | 103.2 | 103.0 | 93.6 | 138.0 | 99.2 | 115.8 | 104.4 |

※鹿児島、本県は[平成27年(2015年)=100]、全国、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分は[令和2年(2020年)=100]

(4-3表 資料：県統計調査課)

1-2 【牛・豚のと畜頭数、枝肉生産量及びブロイラーひな餌付羽数】

と畜頭数(単位：千頭、ブロイラーは百万羽)

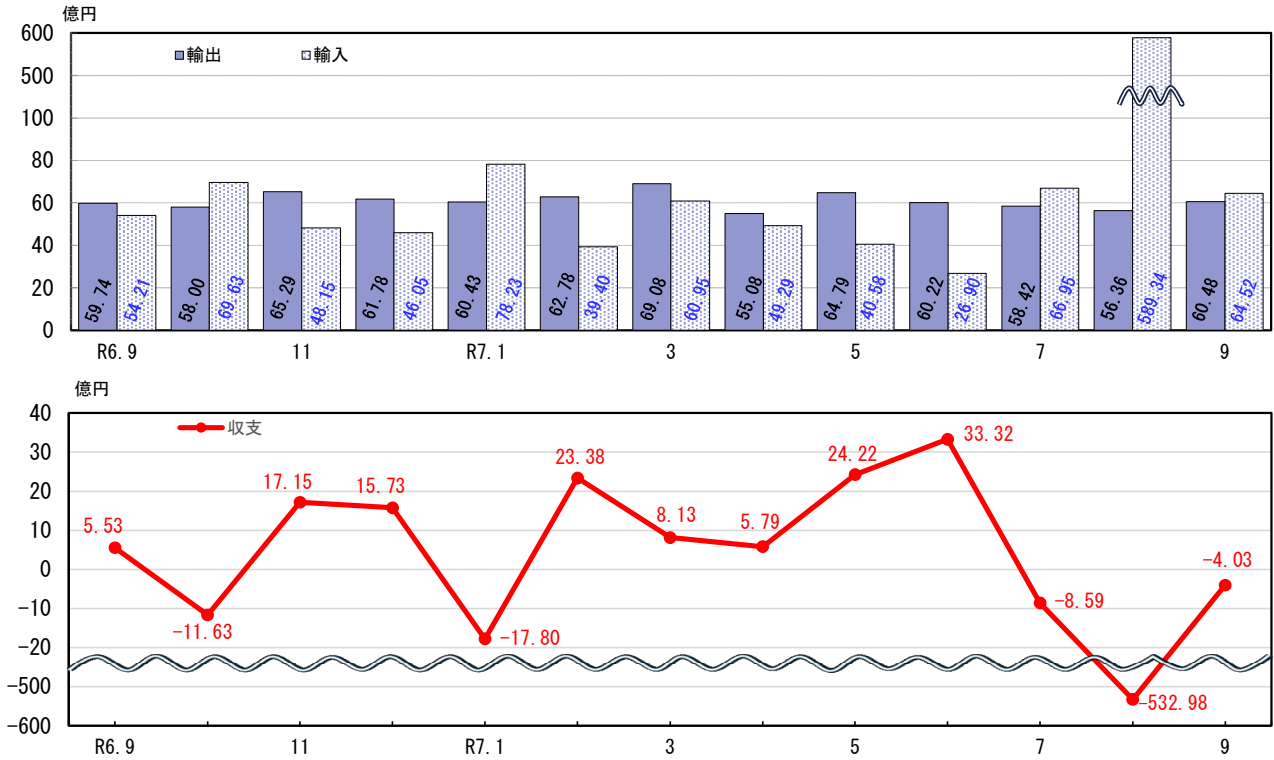


令和7年9月の本県のと畜頭数は、牛が4,393頭で前年同月を3.2%上回り、豚が79,111頭で前年同月を1.1%上回りました。

枝肉生産量は、牛が2,116tで前年同月を4.5%上回り、豚が6,107tで前年同月を1.5%上回りました。
 ブロイラーひな餌付羽数は1,318万4千羽で、前年同月を2.6%上回りました。

(3-2表 資料：農林水産省 (般)日本種鶏孵卵協会)

1-3 【通関実績】



令和7年9月の本県の輸出額は60億48百万円となり、前月から7.3%増加しました。

また、輸入額は64億52百万円となり、前月から89.1%減少しました。

この結果、収支額（輸出額－輸入額）は4億3百万円のマイナス（赤字）となりました。

主な品目では、輸出は二酸化マンガ（酸化剤・乾電池等に使用）やポリアミド（電子・電気機器等に使用）などが増加しました。輸入では、航空機やヘキサメチレンジアミン（腐食防止剤等に使用）などが減少しました。

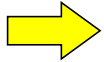
●全国・九州各県（9月）

（単位：億円）

| | 本県 | 全国 | 福岡 | 佐賀 | 長崎 | 熊本 | 大分 | 鹿児島 |
|------------|--------|------------|----------|--------|---------|---------|----------|------------|
| 輸出 (A) | 60.48 | 94,132.60 | 7,304.28 | 106.22 | 207.12 | 42.16 | 836.27 | 51.95 |
| 輸入 (B) | 64.52 | 96,506.15 | 3,426.68 | 71.70 | 220.27 | 122.41 | 1,629.23 | 1,184.23 |
| 収支 (A)-(B) | ▲ 4.03 | ▲ 2,373.55 | 3,877.60 | 34.52 | ▲ 13.15 | ▲ 80.25 | ▲ 792.96 | ▲ 1,132.28 |

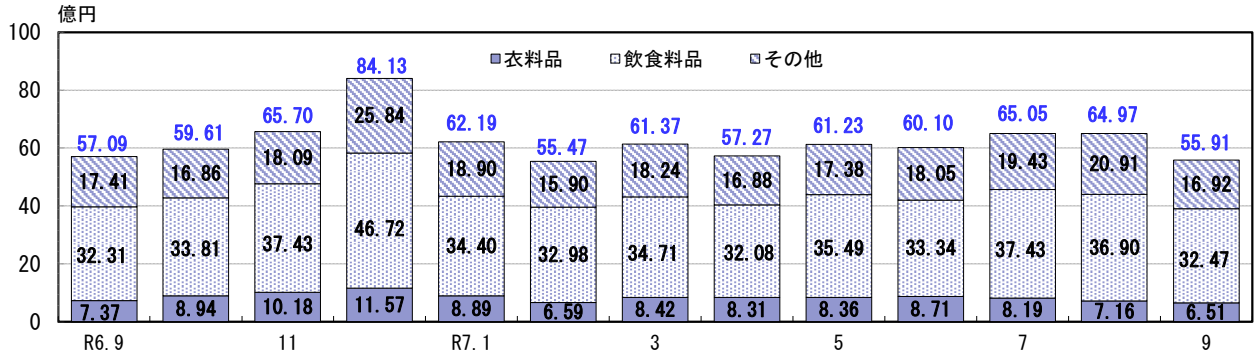
（9-1表 資料：財務省）

2. 消費



消費は、持ち直しの動きに足踏みがみられます。

2-1 【百貨店・スーパー商品別販売額】



令和7年9月の県内百貨店及びスーパー（計35店舗）の販売額は55億91百万円で、前年同月を2.1%下回りました。商品別販売額では衣料品が6億51百万円で前年同月を11.6%下回り、飲食料品が32億47百万円で前年同月を0.5%上回り、その他が16億92百万円で前年同月を2.8%下回りました。

※各月における商品別販売額の合計と総販売額は、端数処理の関係で一致しないことがあります。

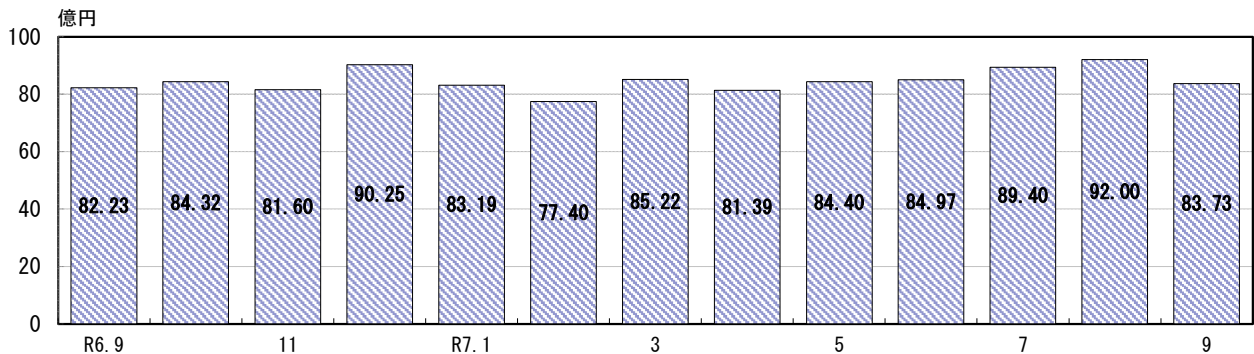
●全国・九州各県（9月）

（単位：億円）

| | 本県 | 全国 | 福岡 | 佐賀 | 長崎 | 熊本 | 大分 | 鹿児島 |
|------|-------|-----------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|
| 販売額計 | 55.91 | 17,992.71 | 587.53 | 48.21 | 73.80 | 140.46 | 94.06 | 168.48 |

（9-2表 資料：経済産業省）

2-2 【コンビニエンスストア販売額】



令和7年9月の県内コンビニエンスストア（計451店舗）の販売額は83億73百万円で、前年同月を1.8%上回りました。

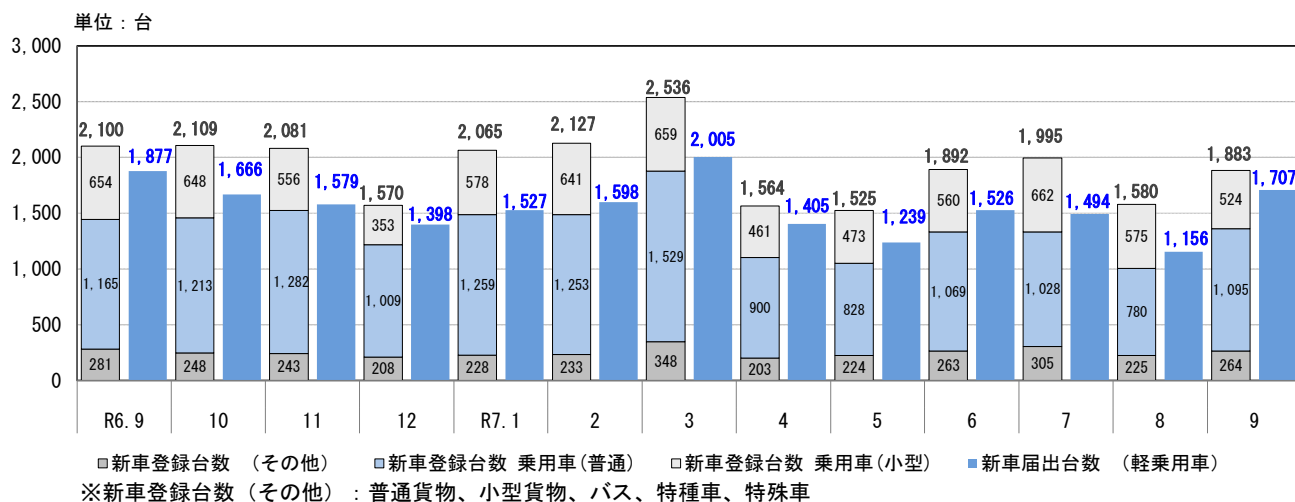
●全国・九州各県（9月）

（単位：億円）

| | 本県 | 全国 | 福岡 | 佐賀 | 長崎 | 熊本 | 大分 | 鹿児島 |
|------|-------|----------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|
| 販売額計 | 83.73 | 10,999.9 | 465.41 | 68.16 | 97.15 | 149.65 | 90.96 | 116.53 |

（資料：経済産業省）

2-3 【新車登録・届出台数】



令和7年9月の本県の新車登録・届出台数は3,590台で、前年同月を9.7%下回りました。
 新車登録台数は1,883台で、前年同月を10.3%下回りました。
 このうち、普通乗用車の登録台数は1,095台で前年同月を6.0%下回り、小型乗用車の登録台数は524台で前年同月を19.9%下回りました。
 また、新車届出台数(軽自動車)は1,707台で、前年同月を9.1%下回りました。

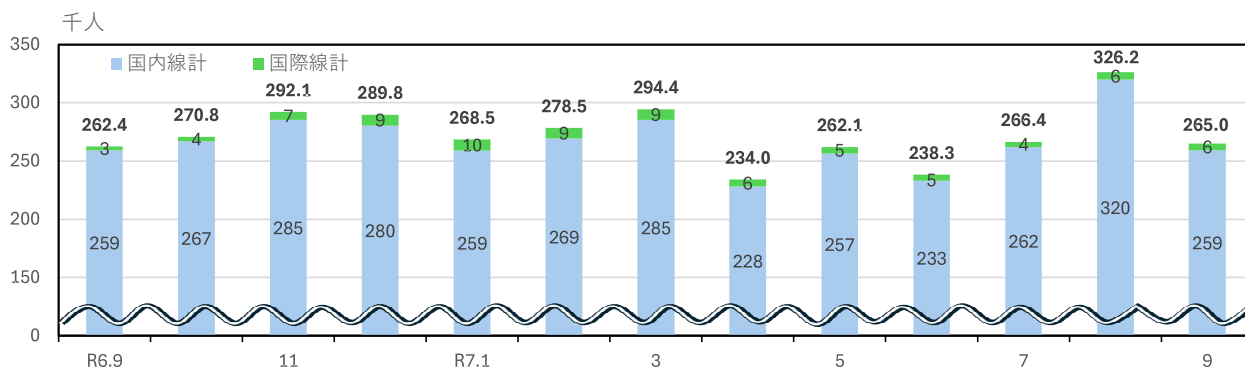
●全国・九州各県(9月)

(単位：台)

| | 本県 | 全国 | 福岡 | 佐賀 | 長崎 | 熊本 | 大分 | 鹿児島 |
|--------|-------|---------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 新車登録台数 | 1,883 | 267,567 | 11,999 | 1,517 | 2,048 | 4,001 | 2,191 | 2,796 |

(7-2表 資料：日本自動車販売協会連合会 宮崎県支部)

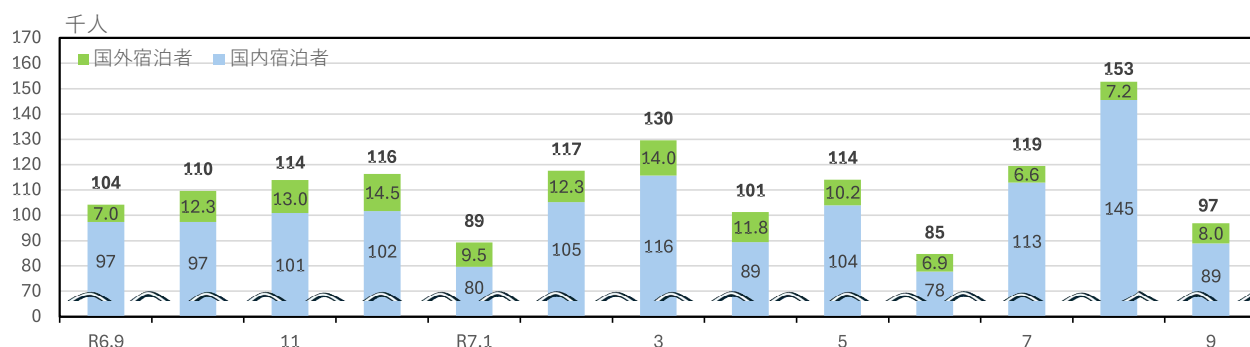
2-4 【宮崎空港乗降客数】



令和7年9月の宮崎空港の乗降客数は265,032人で、前年同月から1.0%増加しました。
 このうち国内線の前年同月比は、大阪便(伊丹+関西)が6.7%、福岡便が0.1%、沖縄便が4.6%の増加、東京便(羽田+成田)が3.3%、名古屋便が1.4%の減少となりました。
 国際線は、ソウル便が3,296人、台北便が2,603人利用しました。
 ※チャーター便の利用はありませんでした。

(7-3表 資料提供：宮崎交通(株)、県総合交通課)

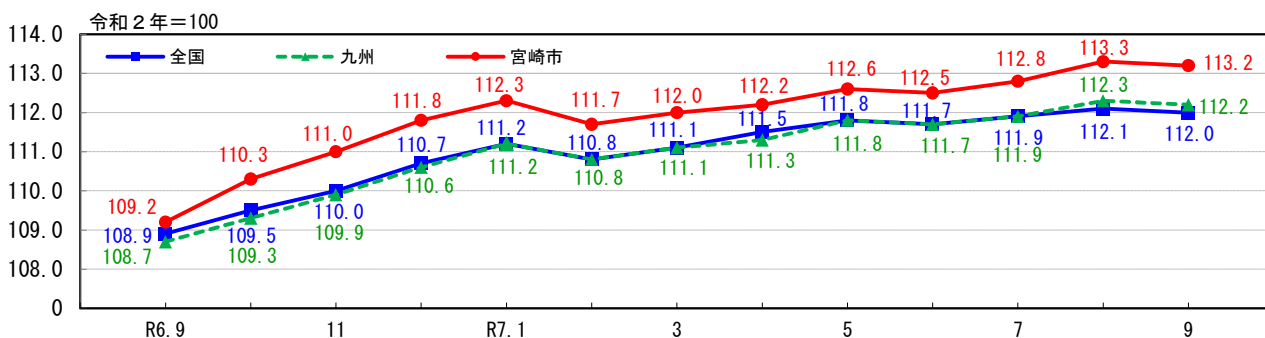
2-5 【主要ホテル・旅館宿泊者数】



令和7年9月の宮崎市内の主なホテル・旅館宿泊者数は96,946人で、前年同月を7.0%下回りました。
※宮崎市内20施設分

(資料提供：県観光推進課)

2-6 【消費者物価指数】



令和7年9月の宮崎市の消費者物価指数（令和2年=100）は総合指数で113.2となり、前年同月を3.7%上回りました。

食料、住居等の10大費目別では、教育を除く全ての費目で、前年同月を上回りました。特に、食料は127.2で前年同月を7.2%上回りました。

●全国・九州各県（9月）

| | 宮崎市 | 全国 | 福岡市 | 佐賀市 | 長崎市 | 熊本市 | 大分市 | 鹿児島市 |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総合 | 113.2 | 112.0 | 112.2 | 112.4 | 112.9 | 112.2 | 110.5 | 111.1 |

(10-3表 資料：総務省)

